

令和7年度 学校関係者評価報告書

日本橋小中一貫校 学校協議会

1 総括についての評価

- ・教育振興基本計画に基づく目標の最終評価の年となり、取り組みが結果に表れてきていることに対して評価できる。次年度も継続して目標を達成できるよう取り組んでもらいたい。
- ・ICTの活用において、学習者用端末を一斉に持ち帰らせることができ、利用率が大幅に上がった。引き続き、ICTの活用をお願いした。

2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

年度目標：【安全・安心な教育の推進】

- ・校内美化について、子どもたちが一生懸命学校をきれいに掃除している様子やきれいにしようという意識が感じられる。しかし、きれいに掃除されている場所が多い中、児童生徒や部活動、地域開放、保護者が利用している一部の場所の汚れが気になる。地域や保護者とも一緒に清掃することも考えてみてはどうか。

年度目標：【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・漢字検定については、目標を大きく上回り、一生懸命に取り組んだ結果が出ており、子ども達も達成感が生まれたと思う。子どもたちも褒められると嬉しいと思うので褒めるところは褒めてもらって伸ばして欲しい。また、全校実施に今年度から取り組んでいることに対して評価する。
- ・中学校の英語力調査において、目標より高い結果となっているようで、学年によってばらつきがあることが分かった。

年度目標：【学びを支える教育環境の充実】

- ・ICTの活用において、学習者用端末を一斉に持ち帰らせることができ、利用率が大幅に上がった。引き続き、ICTの活用をお願いした。
- ・夏休みや冬休みの期間に学校閉庁日を設定し、より休みやすい環境を作り、教職員の年休取得率も上がっているようである。残業時間においても、ノー残業デーやゆとりの日を設けて早く帰る習慣が定着してきているようで、今後も続けてもらい、休暇を取るとともにリフレッシュして欲しい。

3 今後の学校園の運営についての意見

- ・地域全体の中心が学校となるよう、学校と地域がつながりをより一層深めて欲しい。それぞれの地域ではなく、地域全体でも何か取り組みを行っていききたい。
- ・ICTの活用において、委員会とも引き続き連携しネットワーク環境の改善にも努め、学習者用端末を有効に活用して欲しい。
- ・次年度に向け、教育委員会や区役所から予算を取り、教職員の授業力を上げるための研修に講師を招いたり、図書室の机や椅子の購入やブラウジングコーナーを設けたり、中学校の登校支援のための部屋の設置をしたりと、学校や子どもたちのためになることを色々と考えてもらっていることが分かった。